

ふくしスマイルフェア2026
触れて、感じて。
みんなであつながら



▲当日の様子を
YouTubeで配信しています



ご来場の皆さまが楽しく福祉に触れ、たくさんの笑顔がふれるイベントとなりました。

町内外の30以上の福祉団体が集まり、障がい者アート、飲食と雑貨のマルシェ、福祉と暮らしの体験、子どもと家族のひろば、障がいスポーツ体験、障がい体験スタンプラリー等を実施しました。

令和8年6月21日(日)、文化交流センター「リフス」および利府中学校校体育館を会場に「利府町ふくしスマイルフェア」を初開催しました。
第4期地域福祉計画「Smileプラン」に基づき、福祉情報の発信や福祉団体の認知度の向上、各団体間の横のつながりの創出、若い世代の参画促進を図り、支え合いの地域づくりにつなげることを目的として開催したものです。

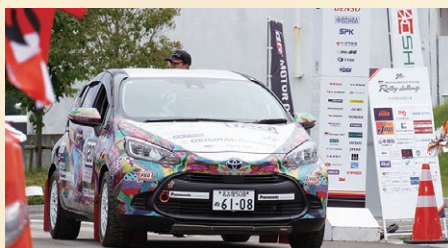
Point!

01

福祉×アート 障がい者アートの展示

今、「福祉×アート」の取り組みが注目されています。スマイルフェアでは、障がいのある方の素敵なアート作品や利用支援学校の生徒さんの作品を展示しました。

一つひとつの作品に、作者それぞれのゆたかな感性や個性、思いが表現され、来場者にその魅力を感じていただく機会となりました。



ヘラルボニー×TOYOTAラリーカー展示

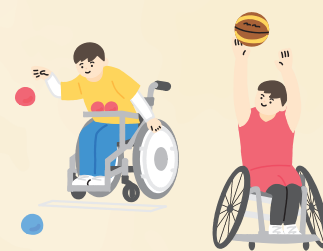
「異彩を、放て。」を理念に、福祉を起点とした新たな文化創造を目指す岩手県発のアートブランド「ヘラルボニー」とTOYOTAがコラボしたラリーカーを展示しました。このラリーカーは10月開催のTGRラリーチャレンジin利府に出走予定です。

Point!

02

福祉×スポーツ 障がい者スポーツの体験

利府中学校体育館では、車いすバスケットボール体験を行いました。宮城県障害者総合体育センター等の協力のもと、パラスポーツ体験をとおして、「スポーツのまち利府」のPRと障がい理解の啓発に取り組みました。



「部長裁量事業」による連携企画

本イベントは、本年度から新たな取り組みとして導入した「部長裁量事業」として初開催しました。

福祉部(地域福祉課、子ども支援課、健康推進課)と企画部(スポーツ振興課)が分野を超えた連携事業として企画・実施したものです。

Point!

03

支え合いの地域づくり 30団体以上の参加

当日は、30団体以上、約200人の運営スタッフが参加しました。こうした多様な主体がそれぞれの強みを生かしながら協力することで、分野や組織の枠を超えた連携や交流が深まり、支え合いの地域づくりにつながりました。



地域共生社会の実現に向けて

利府町ふくしまイルフェアの開催は、利府町第4期地域福祉計画smileプランに基づき、本町における地域福祉を推進する新たな一歩となりました。イベントも計画もどちらも“笑顔”がテーマとなっています。本町では、地域共生社会の実現に向け、地域の誰もが支え合いながら、笑顔の地域づくりを推進できるよう、全世代型の新たな地域福祉の取り組みにチャレンジしていきます。



利府町smileプラン

s

支え合う
(support)

m

こころ
(mind)

i

共生
(inclusive)

l

つながる
(link)

e

楽しむ
(enjoy)



利府町第4期
地域福祉計画は
こちら▼



利府町smileプランとは

この計画は、変化する社会情勢や多様な地域課題に対応し、「地域共生社会」の実現を目指すものです。基本理念を「支え合いの心がつながり、誰もが共に楽しく暮らせる『笑顔の地域づくり』」と定め、性別、年齢、出身、障がいの有無に関わらず、地域の全ての関係者が交流を深め、互いに支え合いながら、誰もが自分らしく生きがいを持って笑顔で暮らせる地域を創っていくことを目指しています。



InterView



利府町民生委員児童委員協議会
会長 平岡 洋一さん

利府町smileプランの計画づくりや「ふくしまイルフェア」を通じて、多くの福祉関係団体の活動を知ることができ、とても有意義でした。それぞれの団体が取り組む活動を互いに理解し、横のつながりをさらに深めることで、新たな発想や地域課題の解決につながる取り組みが生まれると感じています。「ふくしまイルフェア」がその第一歩となり、今後も継続的な交流や情報共有の場として発展することで、多くの団体が連携し、地域全体で支え合う“まちづくり”がさらに進むことを期待しています。

「ふくしまイルフェア」では、多くの団体や来場者の方と交流でき、地域福祉の輪が広がる貴重な機会となりました。私たちの団体は、バグーというニュースポーツ体験のブースを運営しましたが、子どもも、高齢者も、障がいのある方も、笑顔で楽しむ姿が見られ、交流を深める“スポーツの可能性”を実感しました。今後も「smileプラン」の理念のもと、多様な連携・交流を深めながら、誰もが安心して暮らせる“笑顔あふれる”地域づくりにつながればと思います。



利府町ボランティア友の会
会長 小幡 康子さん